

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議で介護相談員や民生委員の参加をうながし、会議の参加者の拡充をはかれないか？	運営推進委員会での参加者の充実をはかる。	会議参加者へ参加依頼を行い、より良い推進会議運営につなげる。	3ヶ月
2	8	職員が担当利用者の権利擁護への知識を深め、制度の理解と知識向上、また、利用者や家族に的確に助言出来るくらいの知識をつけられないか？	成年後見人制度を中心に権利擁護への知識の向上をめざす。	社内勉強会や外部研修への参加で知識の向上を行う。	12ヶ月
3	2	利用者の新しい喜びの機会として、小・中学校との交流を検討されてはいかがか？	地域の小・中学生等、地域との関わりを深めるために、受け入れの機会をつくる。	地域の中学校の社会実習の受け入れや、小学校との交流を検討し、前に進める。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。